

6月定例議会の内容をわかりやすくお伝えします。

議会だより だいせん 49号

2017年8月10日発行
鳥取県大山町議会



www.daisen.jp/gikai/



新議会で熱中討論…24

基金運用と今後の財政運営に関する
調査特別委員会の設置 … 6

特集 うれし懐かし歌声サロン…26

大きな声でいつまでも若々しく

追加事業が決定

子育て支援を充実

6月定例会は6月13日から28日までの16日間の会期で開きました。

竹口新町長による補正予算が編成され、平成29年度一般会計補正予算は、6億443万円の増額で、補正後の総額は、105億3,440万円となりました。

議案26件、陳情3件、発議案3件、選挙管理委員及び補充員の選出を審議決定しました。3歳以上児の保育料無償化に県補助金とふるさと応援基金活用で実施することになりました。(関連9ページ)

また、議員全員による基金と財政に関する調査特別委員会も設置が決定しました。(関連6ページ)



中山中学校空調設置工事

全教室にエアコン設置

5,257万円



小・中学校給食補助金

2学期から半額補助

2,252万円



デマンドバスの更新

4駆・スライドドア式2台

498万円

追加された
主なもの

6月
定例会

今年度新規・

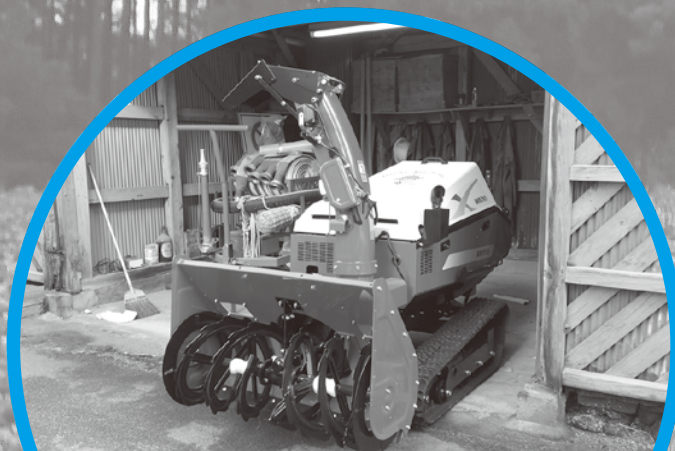
新しく始める
主なもの



地方創生推進交付事業

お客様受入体制強化と満足度向上など

1億622万円



コミュニティ助成事業

除雪機など集落への助成金

1,250万円



本庁舎外部改修工事

老朽化した外部の長寿命化

1億6,135万円

チェックします 6月定例会

議案の質疑討論

質疑

一般会計補正予算

◆子育て支援

保育料の無償化・小中学校の給食費助成や高校生の通学費補助をして子育てをサポートするもの。

〔近藤議員〕

保育料の無償化などバラマキであってはならない。子育て施策で移住定住につなげる必要がある。町内外への

アピールはどうするか。

〔町長〕

施策の効果を検証することも必要である。計画の効果を計るには、人口流入や出生率・出生数を確認する。PRは広報やホームページに、またマスコミにも取り上げてもらう。



もっと子育てしやすく

◆ふるさと応援基金



好評の返礼品

〔野口昌議員〕

寄付金は1億円計上してあるが基金積み立ては3800万円になっている。6200万円が経費か。

〔町長〕

昨年度末に総務省の通達で返礼品を3割以内となっているが、年度途中に変更は難しい。今後は、返礼品と経費で半額程度になるように改める。

◆航空測量調査委託料

〔野口俊議員〕

大山寺の文化財を航空測量とある。樹木が多いがどのような方法で測るのか。

〔人権・社会教育課長〕

晩秋の頃に落葉してからレーザ照射による測量をする。また、

不明確の所は地上測量もする。

〔野口俊議員〕

測量図面は何に使うのか。

〔人権・社会教育課長〕

文化財の保存活用計画の基になり整備計画につなげる。



撮影された航空写真

◆もうかる6次産業化 支援事業

【吉原議員】

事業の内容は。

【農林水産課長】

県漁協御来屋支所
が取り組む事業で、

今ある冷蔵庫では加工したものを入れるには小さくて大きいものに更新する。



更新される冷蔵庫

◆地方創生委託料

【大杖議員】

観光費の中で

6800万円を委託するが、その計画の主体はどこか。また責任の所在は。

【観光工商課長】

仕様の作成は観光工商課と企画情報課になる。責任は観光工商課と考える。

◆被災者住宅支援

【加藤議員】

事業内容は何か。

【総務課参事】

昨年の中部地震で

被災した住宅で今年に持ち越したものを予算化した。

討 論

【賛成…大森議員】

町長の公約である保育料無償化などの子育て施策を早急に具現化した。子どもの貧困対策や子育てにかかる

負担軽減になり、子育てしやすい町をめざすために有効である。

質疑

辺地総合計画の変更

【建設課長】

昨年同様に交付金が減額になっているが、原因は何かかわらない。

【野口昌議員】

事業費の変更は金額が確定したからか。

【建設課長】

事業の確定によって減額した。



退休寺線の入り口付近

特別委員会設置に賛否が分かれる

◆基金運用と今後の財政運営に関する調査特別委員会の設置

提案理由

提案者〔大杖議員〕

基金運用には規則など不備があった。健康・医療と財政の特別委員会では財政について十分な調査をしていない。当時と比べ債券による基金運用がされるようになり今後の財政運営にどのような影響があるのか調査・研究をする。

質疑

〔近藤議員〕

今迄は重要なことに議員全員の総意で特別委員会を設置してきた。本町の一番の課題がこれなのか。これにされた理由と財政上の問題は何か。提案者、賛同者に聞きたい。

提案者〔大杖議員〕

基金は60億近くある。運用について重い責任が

ある。執行部からは規則通り問題ないであったが

コンプライアンスが守られていたのか問題視している。

賛同者〔大原議員〕

基金運用は金融機関だけでなく債券での運用は道理にならなっている。国が交付税を減らしているなか、資金調達に使う必要が出てくる。債券を取り崩すことが出来るのか心配だ。

賛同者〔加藤議員〕

我々が考えた一番の課題が今後の財政運営にどう影響するかだ。健康・医療の特別委では基金運用はしていない。

〔吉原議員〕

まず基金を勉強したい

人もいる。全員協議会を開いて運用について勉強するということは考えられなかったか。

賛同者〔加藤議員〕

この特別委員会の中に、専門家の方に来ていただいて教えてもらうようなことも考えている。

〔米本議員〕

規則の不備があるといわれたがこの部分か。基金の造成だけでなく財政全部調査するつもりか。

提案者〔大杖議員〕

財政すべてと思う。専門家が居る訳ではないので、行政任せになつていく。それに意見の言えるように調査・研究をする。

討論

〔反対…近藤議員〕

基金運用も大切とは考えるが、まだほかに早急

に解決すべき政策課題がある。

〔賛成…門脇議員〕

基金の取り扱いに各基金条例、財務規則に反する取扱いがされていた。会計知識のない人にはなじみがない。特別委員会で町民に説明責任を果たす。

〔反対…野口昌議員〕

総務委員会で基金については聞いていた。運用は合法的にしていた。今年度の予算審査では付帯意見もつけている。

〔賛成…西山議員〕

自分は監査委員をしているが手の届かなかったこともある。議員は財政問題に弱い。

〔反対…池田議員〕

議員全員で特別委員会を立ち上げるのなら、全員が同じ方向を向いていくべき。

〔賛成…加藤議員〕

副町長からの事実聴取のみ。前町長、副町長、総務課長には聞いていない。

〔反対…西尾議員〕

議員16人となっているが、だれがこの発議案を認めたのか。16人なら全員が設置を望むのが当然である。

〔賛成…大原議員〕

野間氏が私的にやったことではないと思つている。ゼロ金利が始まって金融機関に預けるだけでなく運用も考える時代になった。

〔反対…米本議員〕

基金運用は運用益を求める行政内のこと。その事を特別委員会まで作つてすることか。全協などで調査すれば足りる。

一目でわかる 審議結果

6月定例会
提出議案

○賛否の分かれた議案

○は賛成、×は反対あるいは保留

議案	氏名	森本貴之	池田幸恵	門脇輝明	加藤紀之	大原広巳	大杖正彦	米本隆記	大森正治	野口昌作	近藤大介	西尾寿博	吉原美智恵	岡田聡	野口俊明	西山富三郎	結果
基金運用と今後の財政運営に関する調査特別委員会の設置について		○	×	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	○	○	○	賛成9人可決

○全会一致で可決・同意の議案

辺地計画変更（2件）、補正予算（5件）、土地賃貸契約貸付期間変更（1件）、物品購入契約（1件）、工事請負契約（2件）、農業委員会農業委員の任命（15件）、意見書（2件）

議案の採決は、杉谷洋一議長を除く15人で行います。

○選挙管理委員及び補充員の選出

町選挙管理委員会委員（加納郁生さん、江原悦子さん、遠藤 毅さん、福永博昭さん）と補充員（建部篤男さん、中原義範さん、福留裕子さん、杉谷幸秀さん）を指名推せんしました。

みなさんからの陳情は こうなりました

6月定例会で審査した陳情の採択
結果を報告します。

	題名	提出者	要旨	委員会の意見・結果	付託委員会	本会議採決
陳情	北朝鮮のミサイルに備えた避難訓練等の実施を求める陳情	鳥取市吉方温泉1丁目316 幸福実現党鳥取県本部 代表 菅田 千賀子	北朝鮮のミサイルが日本に 着弾するようなことが起 こってから対応するよう では町民を守れない。 よって避難訓練等の実施 を求める。	北朝鮮のミサイル開発の 脅威は理解ができるが、 陳情内容について、国と 町にまたがるものが混在 化している。 採択2、不採択3で 不採択。	総務	不採択 全会一致
陳情	地方財政の充実・強化を求める陳情	鳥取市南町505番地 自治労鳥取県本部 執行委員長 西村裕生 大山町御来屋328 大山町職員労働組合 執行委員長 生田貴史	2018年度の政府予算・ 地方財政の検討にあつて は、人的サービスとして の社会保障予算の充実と 地方財政の確立をめざ すことを求める。	地方自治体は、様々な政 策課題に直面しており、 社会保障予算の充実、地 方財政の確立は必要であ る。 全会一致で採択。	総務	採択 全会一致
陳情	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書採択の陳情書	米子市博労町4丁目352 鳥取県教職員組合西部支部 支部長 藤本 敏秀	教職員定数改善と義務教 育費国庫負担制度の負担 割合を2分の1に復元す るよう求める。	将来を担う子どもたちの ために豊かな教育環境を 保障することは重要であ るが、学校をとりまく状 況は複雑化、困難化して おり、学校に求められる ものは大きくなっている。 そのための条件整備は必 要である。 全会一致で採択。	教育 民生	採択 全会一致

6月定例会

常任委員会

の活動

総務 常任委員会

本庁改修

Q 玄関の屋根、照明は改修に含まれるのか。

A 指摘された点も含め、部分的に剝離（はくり）した外壁、経年劣化に伴う屋根の防水も改修を考えている。

総務課

運転免許証自主返納

Q 運転免許証を自主返納された方のサポートは。

A 返納された人にデマンドバスの回数券を1年分として4冊配布（有効期限なし）。ただし対象は70歳以上85歳以下で毎年申請が必要。

企画情報課

資金管理方針

Q 資金管理方針ができた経緯は。

A 当初はしていなかったが、九州の先進自治体の例を研究したり、証券会社からのアドバイスもあって作成をした。

会計課

修繕予定施設を視察



中高（清水田）団地

6月16日、19日の2日間、所管する各課から説明を受けた。
6月20日に清水田町営住宅の外壁修繕個所や、地域自主組織「かあら山」の現地視察を行った。

地域自主組織



かあら山で意見交換

企画情報課

Q 地域自主組織の目指すところは。

A 地域自主組織でできることは進めてもらい、協働したまちづくりが最終的な目標である。

確定申告の会場

Q 会場の選定方法は。

A 庁舎に近く、長期間の利用ができること。また、駐車場があり、不特定多数の人の出入りが可能であることなどの条件に合致することから名和農業者トレーニングセンターに決めた。

税務課

教育民生 常任委員会

人権を守る

- ◎人権問題の総合的な窓口として幅広いが、具体的な対応は。
- ▲窓口の職員と人権相談員のスキルアップが必要であり、研修などで取り組む。

人権・社会教育課

子育て支援

- ◎保育料・給食費の支援は。
- ▲9月以降、3歳以上児の保育料を無償化。小・中学校の給食費の2分の1を補助する。不足する財源は、ふるさと応援基金から繰り入れる。
- ◎無償化について保育料未納者への対応と広報は。
- ▲未納者については、公平性を保つため、納付または計画的な支払いの確認ができれば対象とする。広報は、保護者への通知および町報でお知らせする。

幼児・学校教育課

平成7年以来の大改修



大山寺阿弥陀堂

6月16日・19日と6月20日午前中、所管する各課からの説明を受け、午後には中山中学校、名和中学校、大山寺阿弥陀堂を視察した。阿弥陀堂は、屋根葺き替えと縁側の修理で、屋根はこけら（長さ330mm、幅120mm、厚さ3mm程度のさわら材の板）を重ね合わせて葺き替える。

認知症対策

- ◎認知症対策として、徘徊（はいかい）者の捜索に反射シールは効果が不十分、GPSの活用は。
- ▲GPSは、常時携帯する保証がない。反射シールを認知症啓発と見守りに活用したい。

福祉介護課

大山診療所

- ◎大山診療所の運営は。
- ▲鳥大との連携強化を含めた固定医の確保を模索しながら、地域包括ケアのあり方について地元と話し合いをしている。

健康対策課

国民健康保険

- ◎平成30年度から県と共同運営となる国民健康保険の保険料について。
- ▲県が主催する国保連携会議で協議している。最終的には首長が協議して決める。保険料の率は、当面各自自治体の実態に応じた額となる。

住民生活課

経済建設 常任委員会

バックホーの購入

◎購入するミニバックホーのサイズと使用目的は。

▲2トンダンプに載るサイズ。道路維持作業の中で側溝の泥上げ、路肩の掃除に使用する。機械操作は、道路維持作業員と町職員の有資格者が行う。

建設課

インバウンド対策

◎補助金対象者は。

▲キャッシュカードや電子マネーで支払いが行える端末とレジシステムの導入支援事業で特に外国人観光客を意識した対策である。商工会と連携して町内全域の希望業者に補助をする。

観光商工課

排水対策

◎農協が導入するブロックリー排水対策機械(パイブロソイラー)の運用は。

▲農協が作業受託し現場へ行き作業する。事業費は機械一台69万3千円で内訳は県の補助金が1/2、事業主体の農協が1/2の負担である。

農林水産課

大山恵みの里公社の事業を視察



農産物処理加工施設（塩津）

6月16日、19日の2日間の経済建設常任委員会で、所管の各課から説明を受けた。
6月16日に大山浄化センターと大山寺周辺の現地視察を行い、6月19日に農産物処理加工施設の現地視察を行った。

新制度始まる

◎どのような取り組みをしているか。

▲新たに設置される農地利用最適化推進委員と農業委員が協力して現場活動の充実に努め、新任委員に対して研修会、勉強会等を開催し資質向上をはかる。

農業委員会事務局

下水道処理施設の統廃合



国信末吉処理場

◎上野福尾、国信末吉処理区施設の統廃合の内容は。

▲上野末吉処理区として統廃合し、施設は国信末吉処理場を使う。既存の水槽を使用し、処理設備の方を機能アップさせ、処理能力を向上させる。

水道課

広報 常任委員会

視察受け入れ

議会広報づくりの視察のため、山口県上関町議会（6月）、石川県志賀町議会・福岡県大刀洗町議会（7月）のみなさんが来町されました。

私たちが他町村の議員と意見交換をしながら、より開かれた議会広報をめざします。



読みやすい広報をめざして



議論が白熱する委員会

広報常任委員会では、定例会ごとに毎回5～6回の委員会を開き、「議会だより だいせん」の編集作業を行っています。
読みやすく、わかりやすい紙面づくりをめざしています。みなさんのご意見やご感想をお寄せください。あて先は裏表紙をご覧ください。

facebook

本町議会は、2年前からfacebook ページを開設しています。

みなさまの“いいね”をお待ちしています。



傍聴のご案内

議会の様子は大山チャンネルでも見られますが、議場の雰囲気はテレビ画面では伝わりにくいこともあります。

議員の生の声、表情を議場で見学してみませんか。

お気軽にお出かけ下さい。